



医療法人 周友会

# 徳山病院

広報誌

## しあ 志合わせます

陰圧閉鎖療法(VAC療法)の採用

栄養科の取り組み

季節・イベント作品展示

当院の旬な職員紹介

レスパイト入院のご案内

院長のお話～C型肝炎について～

特集:風疹

外来のご案内

### 病院理念

私たちは患者さんご家族を援助します

### 基本指針

- ・地域との交流を図り、開かれた病院づくりを目指します
- ・常に新しいことに挑戦するフロントランナーでありたい
- ・スピード感と柔軟性を重視します

〒745-0056

山口県周南市新宿通1丁目16番地

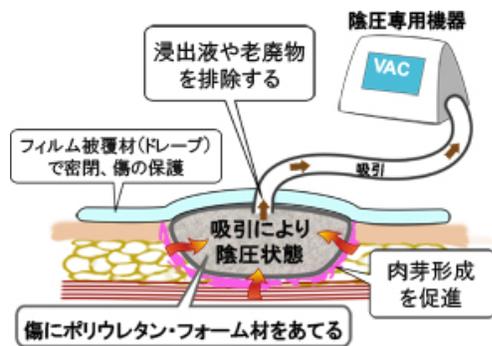
TEL 0834-21-3750

FAX 0834-21-0482

<http://www.tokuyama-hp.jp>

## 当院の褥瘡(じよくそう)治療に陰圧閉鎖療法(VAC療法)を採用しました

陰圧閉鎖療法(VAC療法)は、創傷治癒を促進させる治療法です。傷口を保護して陰圧状態を作ることによって肉芽(にくげ)形成を促進し、同時に、感染性のある老廃物や傷口からの浸出液を吸引して排除します。このため、傷の周囲の血流が増加して血行が促進されるため、傷を治すための環境が整ってきます(創傷治癒機能の回復)。それにより、傷の治りがより早くなります。これまで創傷に対して数多くの被覆材が登場してきましたが、創傷において、この50年で一番インパクトのある治療法の一つといえます。



VAC療法処置の様子

陰圧閉鎖療法(VAC療法)の利点としては

- ・創傷治癒促進効果が大きいこと
  - ・洗浄、ガーゼ処置のように毎日処置が不要で患者様の負担を軽減すること(週1~2回の交換)
  - ・動可能で活動制限が少ないこと
- などが挙げられます。

当院では積極的にVAC療法を導入し、早く、キレイに治すことを目的として採用しました。

## とろみあんかけ食を始めました ~栄養科の取り組み~

「食事がパサパサして食べにくそうなので、とろみがかかった食事を提供できないですか？」今回の取り組みは、病棟からのこの一言から始まりました。当院の食形態の中には、とろみあんかけ食がなく、今までにない新しい取り組みでした。病棟スタッフのベッド上での食事介助による試食の実施や、患者さんへの食事介助の中で気づいた点の意見交換など、栄養科だけではなく、看護科、介護科、リハビリ科と他部門からの協力により、問題を解決していきました。

試行錯誤の末、今年3月より、とろみあんかけ食(きざみ食の主菜)の提供を始めることができました。まだ、取り組みの途中で、改善すべき点多々ありますが、今後も要望に沿った食事を提供できるように、努めていきたいと思えます。



全体4分菜



全体常菜

## 季節ごとの作品を廊下に展示しています



季節やイベントに合わせての作品展示を担当している地域包括ケア病棟の介護士の山本です。主に2階を担当しています。

左の写真は錦帯橋と桜です。錦帯橋はカッターを使い、桜は折り紙を折って作りました。外出できない患者さんも院内で季節を感じ、楽しんで頂きたいという思いで制作しました。廊下に展示してますので機会がありましたら是非見に来て下さい。

### 当院の旬な職員

#### 療養病棟師長に就任しました



山本看護師長

療養病棟師長に就任しました、山本と申します。私たち療養病棟では、職種の垣根を越えた徹底したチームワークで患者さんとご家族の身体と心の痛みを和らげることを一番に考え行動することを目標としております。

看護師も看護助手も介護職も関係なく患者さん、そのご家族のためにその時必要な行動をとること、常に患者さんのそばにいることを意識して業務に努めております。

どんな小さなことでも構いません、ちょっとでもモヤモヤしたこと、気になることがあれば私たちにお話ください。一緒に考え、私たちにできる最善の方法でお手伝いさせていただきます。患者さん、ご家族が悩みこまずに、なんでも話していただける、頼りやすい存在でありたいと思っております。

また、当院では私が中心となってレスパイト入院の受け入れ体制を確立しました。レスパイト入院についてご案内します。

#### レスパイト入院(在宅難病患者一時入院事業)の受け入れを行っております

##### ★レスパイト入院とは★

レスパイト(respite)とは、「一時休止」「休息」「息抜き」という意味です。

在宅介護などで介護者が日々の介護に疲れを感じ、介護力の限界を超え、介護不能となることを予防する目的で短期間入院できる制度です。介護休暇目的入院とも言います。

##### 【対象者】

- ①山口県内に住所を有する方
- ②山口県の「特定医療費(指定難病)医療受給者証」の所持者
- ③在宅で人工呼吸器(鼻マスクを含む)を装着している方
- ④家族等の介護者の病気治療や事故、冠婚葬祭又は休息(レスパイト)等の理由により、一時的に在宅での介護が受けられなくなった方

##### 【入院期間・回数】

- ・1回あたり14日以内(同一年度において1人あたり14日以内)
- ※同一年度で14日以内であれば、入院回数に制限はない(例:7日間を2回)

##### 【患者が負担する費用】

・医療保険の自己負担額(難病の医療受給者証、医療保険の利用可)

・入院施設への移送費用や差額ベッド代等の雑費  
レスパイト入院のお問い合わせは療養病棟山本師長か地域連携室へご連絡下さい。  
徳山病院 地域医療連携室 0834-21-3750(代表)



## 院長のお話し～C型肝炎について～



院長の岡芳彦と申します。消化器を専門としており、特に肝臓・胆嚢・膵臓を得意としております。今回はC型肝炎についてお話しさせていただきます。

C型肝炎とはC型肝炎ウイルス(HCV)の感染により起こる肝臓の病気です。HCVに感染すると約70%の人が持続感染者となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進行する場合があります。これまで、C型肝炎に対してインターフェロンという注射薬を基本にした治療が行われてきました。しかし2014年9月に、飲み薬だけの治療薬がわが国でも

使えるようになり、インターフェロンを使わない「インターフェロンフリー」治療が主流となってきました。「インターフェロンフリー」治療はウイルスに直接作用して増殖を抑える「抗ウイルス薬」を用いて、C型肝炎ウイルスの排除を目指します。飲み薬のみの治療であり、インターフェロン治療に比べ副作用もほとんどありません。治療期間は3～6か月間で、毎日お薬を飲み続けます。この治療法の登場により、難治例の患者さんでも95%以上の人でウイルスを体内からなくすることが可能となっています。

山口県では希望者(過去に肝炎ウイルス検査を受けたことのある方を除く)は無料で肝炎ウイルス検査を受けることができますので、検査を受けられることをお勧めします。何か気になる事があればお気軽にご相談ください。

### 特集 風疹

風疹は春～初夏に流行しやすい病気で近年増加傾向にあります。2010年に87人だった報告数は2011年に378人、2012年には2,392人、2013年以降では5,000人を超えて、全国への感染が拡大傾向となっています。報告患者の9割が成人です。風疹の最大の問題は、ウイルスに免疫のない妊婦が感染したことにより、胎児が感染して、高い確率で障害を持って生まれてくる事です。現在、風疹の予防接種は義務付けられているので、自分も子供のときに受けたはずだと思う人もいるかもしれませんが、ひとつ注意が必要です。一般的には学校で風疹の予防接種を受けるのですが、1979年4月2日～1987年10月1日の間に生まれた人は学校での集団接種ではなく、個別に風疹の予防接種を受けることになっていました。その結果、男女ともに予防接種率は激減しています。そのため、他の年代に比べ、抗体を持っていない人が多い世代という事になります。妊娠を希望する人やその家族は風疹の抗体検査を受けて、抗体がない・少ないようなら予防接種を受けることをお勧めします。

### 外来のご案内

		担当医				
		月	火	水	木	金
午前	岡芳彦	高山成政	岡芳彦	河野正太郎	高山成吉	高山成政
		迫田哲平	岡芳彦			
午後	高山成政	岡芳彦	岡芳彦	河野正太郎	高山成政	岡芳彦
		迫田哲平	岡芳彦			

午前 8:30～12:30 午後 13:30～17:00